# 経済センサス・基礎調査 試験調査 調査票 A の記入のしかた

# はじめに

- この調査は、令和4年9月1日現在で行う調査です。
- ●調査票は、貴社の企業全体について記入する「企業調査票」と貴社に属する全ての事業所ごとに記入する「事業所調査票」があります。「事業所調査票」は本社事業所を含む事業所ごとに記入してください。
- ●調査票は、**黒色のペン又はボールペンで濃く・はっきりと記入してください(摩擦熱でインクが消えるボールペンは使用しないでください**。)。記入した内容を **訂正する場合は、二重線で消して修正してください**。
- あらかじめ印字された**内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください**。
- ●調査票の回答内容について、後日、実施事務局から確認させていただく場合があります。

# 「事業所」について

- この調査における事業所とは、物の生産や販売、サービスの提供などの経済活動が、 ①単一経営主体のもと(グループ企業は含めません。)で/②一定の場所を占めて ③従業者と設備を有し/④継続的に行われているもの をいいます。
- ●同じ組織であっても、**場所が異なる場合は「場所ごと」にそれぞれ別の事業所とします**。管理事務や補助的な経済活動を行っている場合も、事業所に含めます。

# 【事業所の例】

本所・本社・本店、支所・支社・支店、営業所、工場、従業員のいる倉庫、配送センター、 車両整備所、研究・開発センター、社員研修センター、ショールーム、お客様 センター、資料館、管理人のいる寮、保養所など

# 【お問合せ窓口】

経済センサス - 基礎調査 試験調査実施事務局 0120-613-153 (通話料無料)

- I P電話など無料ダイヤルに接続できない場合は、 03-5295-1843 (有料)
- ●受付時間 午前9時~午後6時 (9月3日~9月19日は土日祝日も利用できます。) ※ おかけ間違いのないようお願いいたします。



6~8

# 1 名称及び電話番号

- ●名称は、略称ではなく正式名称(登記上の名称)を記入してください。
- ●法人の名称には、法人の種類も記入しますが、省略しても差し支え ありません。
- ●英数字、ひらがな、カタカナなどの漢字以外の部分についてもフリガナを記入してください。ただし、"株式会社"などの法人の種類を示す部分のフリガナは記入不要です。
- ●「通称名」欄には、屋号などを記入してください。フランチャイズ・チェーン店の場合には、チェーン店の名称・店舗名を記入してください。

# 2 法人番号

● マイナンバー (個人番号) は絶対に記入しないでください。

# 3 経営組織

- ●「外国の会社」とは、外国に本所がある会社の国内支所の場合をいいます。
- ●外国の資本が参加している、**いわゆる「外資系の会社」は「外国の** 会社」には該当しません。

# 4 組織全体の従業者数

# 【合計】

- ●令和4年9月1日現在の、組織に所属して働いているすべての人数を記入してください。
- ※別経営の組織へ出向又は派遣している人は含めますが、別経営の 組織から出向又は派遣されている人は含めません。
- ※役員のうち、有給役員は含めますが、無給役員は含めません。

### 「こと労田戸田子」

- ●従業者のうち、いずれかに該当する人の数を記入してください。
- ・雇用契約期間を定めずに雇用している人(定年まで雇用される場合を含む。)
- ・1か月以上の期間を定めて雇用している人
- ※正社員、正職員、パート、アルバイト、嘱託、契約社員等の呼称 にかかわりません。
- ※個人業主の家族でも、賃金や給料を受け取っている場合は「常用 雇用者」に含めます。
- ※役員は「常用雇用者」には含めません。

# 5 組織全体の主な事業の内容

- ●支所・支社・支店を含めた組織全体の「主な事業の内容」及び「生産品、取扱い商品又は営業種目」について、6~8ページを参照して、できるだけ詳しく記入してください。
- ●商品の販売、賃貸等を行っている場合は、主に何を販売しているか、または何を賃貸しているかが分かるように(1)及び(2)に具体的に記入してください。

# (1)主な事業の内容

- ●複数の事業を行っている場合は、過去1年間の売上(収入)金額が最 も多い事業内容について記入してください。
- ※企業グループ全体(連結)ではなく、企業単体(単独)の主な事業の内容を記入してください。
- ※会社の定款に記載されているものとは関係なく、実際に行っている事業内容について記入してください。

## (2)生産品、取扱い商品又は営業種目

●「主な事業の内容」について、具体的な生産品、取扱い商品、サービスの営業内容などを**収入額又は販売額の多い順に記入してください**。

# 企業調査票の記入のしかた

₩ <u></u> -#	<b>般統計調査</b>	<b>)</b> 経済	センち	ナス - 🤄	基礎	周査	Ē	式験	調査	票(	調査	票	<b>A</b> [企	業調査	[票]
・秘密の(: ・調査票(:	質は、統計法に基づく一般統 保護には万全を期しています に記入していただいた内容に 調査票の記入のしかた」を	すので、ありの さ、統計法に定	ままを記入し	てください。 る利用目的」		使用する	3 <i>2</i> 218	はありませ	せん。		<b>[</b> 1	234	5678	9]	総務 令和4
	所属部署名							フリ.	ノガナ		ŀ	ウケィ	1	9124	7
記入者連絡先	総務電話番号(	•	1234 =	×××>	X 内線	(	)	記入	者氏名	í	糸	充言	†	太良	ß
※ 調査票	調査票の内容について照会する場合がありますので、連絡先の記入をお願いします。 200001#														
	<b>本の情報</b> について確認		_			ている	5内容(	こ変更が	がある場	場合は、					
	及び電話番号	フリガナ	+95	イショウ	テン						シ	3 %	プト	ウケイ	
登記上の ●屋号など	易合は、正式名称」欄には の名称を記入してください。 ご通称名がある場合は、	正式名称	<del>(株)</del>	統計	商店	-				(	(株	)	SHO	P統	計
「通称名	」欄に記入してください。	通称名													
	<b>#</b> D	電記番号(代表)	) (	0	3	)			123	4	-		XXXX		/
2 法人	. <b>番号</b> 号(1 <b>3</b> 桁)を記入してください	ا ،								Τ.		-		(法	番号なし 人番号が指定
●法人番号 又は国利 公表サイ	号については、法人番号指定 見庁ウェブサイト (国税庁法 イト)で確認できます。	<b>E通知書</b>	1   2		4 5	(	3	7 8	3 9	)   (	) [ 1	2	2 3		れていない場は、左側の□ は、左側の□ 「レ」印を記入 ください。)
<ul><li>3 経営</li><li>●該当するください</li></ul>	 る番号を○で囲んで	(1) 個人経営	常 株式	② 式会社 限会社 互会社	3 合名统 合資金	社	合	(4) 同会社		5) 会社以 の法。 <sup>繊胞・拙</sup>	 人 <sub>题人、</sub> )	٠,٠	(6) 図の会社 ニ本新・本社・		(7) 、でない 団体 wany (March)
+				会社(	外国の会	社を	<b>除く)</b>			校·宗教·医院 同組合、信用		本店が	がある会社等	後援金	は、協議会等
A 公日公立	全体の従業者数				法人(	外国の	D会社	を除く	)				/		
●従業者数	枚には、他の会社など別経営									合	Ħ			ち常用雇 給役員を	
いいます	用者とは、期間を定めずに雇 ↑。 Èの家族でも、賃金や給料を					1	(いる)	<b>رچ</b> _		8	3	人	(H	50	
5 組織	全体の主な事業の内		●同封	の『調査票	<b>の記え</b> の	しかか	-   <b>を</b> 参	部して	、できる				ください		人
	主な事業の内容		<b>O</b> 1-323	V : MA.					い商品					-0	
l (oû	注業グループ全体(連結) ○内容を記入してください		業単体(単独	虫)の主な事		┢左記	(1)で	記入し	た内容に	こつい	て、生産	品、取	双扱い商品 入してくか		
酒類	(、飲食料品の卸売				(1	酒	類								
					(2	飲飲	料品				/				
					(3	3) 食	料品								
6 事業 ●国内の事	<b>所の数</b> 事業所について記入してくた	<b>ざい。</b>				-			3	事業	所				/
	全体の年間総売上														
●右記 ただ さい	消費税の税込み記。 記(2)はできる限り「1 税込さ でし、税込みで記入できない い。 Rした記入方法を〇で囲んで	み」で記入して 場合は「2 税払	ください。		●令和 最も ●企業	3年1月 多く含 グルー	<b>]から1</b> む決算	2月まで 期間)の	<b>での1年</b> 間 決算に1	間(この ついて言	期間で記入して	記入でき	※ <b>万円</b> きない場合 い。 総売上(収)	は、令和	
●选扩	(○)に記入力法を○で囲ん(	C \ /2 C U 10				さい。 兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万人历円	未満四捨五入)
	①税込み		2) 税抜	<u></u>						5	5	0	0	0 00	000
	国の会社を除く)の		下の項目	も記入し									-		
8 資本	金又は出資金・基金	の額 ※ブ	5円単位			兆	干億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万历	未満四捨五入)

企業調査票の記入は終わりです。引き続き、事業所調査票への記入をお願いします。

# 6 事業所の数

- ●**令和4年9月1日現在**で所有する**国内**の事業所の数を記入してください。
- この調査における「事業所」の定義は、表紙の「「事業所」について」を参照してください。

# 【事業所とする例、事業所としない例】

- ○他の会社など別経営の事業所から派遣されている人のみで貴社の事業活動が行われている場合も、貴社の事業所とします。
- ○貴社が他社から業務を請負って、他社の工場などの中に、一定の場所を占めて業務を行っている場合、その部分は貴社の事業所とします。 (指定管理者制度により施設管理を受託しているような場合も同様です。)
- ×ビルやダムなどの建設現場にある詰所等は、事業所とはしません。 (管理している建設会社の事業所に含めます。)
- ×マンションの管理人室やテナントが入居するビルの管理人室は、場所が離れていても、原則として別の事業所とはしません。 (それらを管理している管理会社などの事業所に含めます。)

# 7 組織全体の年間総売上(収入)金額

- ●できる限り税込みで記入してください。ただし、税込みで記入できない場合は税抜きで記入してください。
- 令和3年1月から12月までの1年間について記入してください。 ※この期間で記入できない場合は、令和3年を最も多く含む決算期間について記入してください。
- ●企業グループ全体(連結)ではなく、企業単体(単独)の総売上 (収入)金額を記入してください。
- ●「支所・支社・支店」を含めた組織全体の年間総売上(収入)金額を記入してください。
- ●「損益計算書」などをもとに記入してください。
- ※会社以外の法人については、「正味財産増減計算書」及び「事業活動収支計算書」などをもとに記入してください。なお、別途「損益計算書」を作成している場合は、「損益計算書」の該当金額も含めて記入してください。
- ●以下を参考に記入してください。

## 【会社(金融業、保険業除く)】

- ・農業・林業・漁業による事業収入額、鉱産品売上高、製造品売上 高、加工賃収入額、卸売・小売販売額、医業収入額、サービス営 業収入(収益)額、完成工事高など、会社の事業活動によって得 た収入額を記入してください。
- ・有価証券、土地・建物、機械、器具などの有形固定資産など、財産を売却して得た収入、給付金や補助金は含めません。

### 【宗教団体】

・宗教法人法第6条第2項に規定する公益事業以外の事業に係る収入(例:駐車場収入、借地・借家等の収益事業の収入)を記入してください。喜捨、お布施、献金、玉串料などは含めません。

【金融業、保険業、会社以外の法人、法人でない団体(上記以外のもの)】 ・経営収益・事業収入等。事業活動によって得た収入額のほか、別

- ・経常収益・事業収入等、事業活動によって得た収入額のほか、別会計で経理する事業収入がある場合はその事業収入も含めてくだ さい。
- ・会社以外の法人の場合は、寄付金、補助金、運営費交付金等は事業の収入に含めます。
- ●万円単位で記入してください。5千円以上1万円未満の場合は、「1」 万円、5千円未満の場合は「0」万円と記入してください。
- ●「¥」記号は記入しないでください。

# 8 資本金又は出資金・基金の額

- ●令和4年9月1日現在の金額を記入してください。
- ●万円単位で記入してください。
- 5 千円以上 1 万円未満の場合は、「1」万円、5 千円未満の場合は「0」万円と記入してください。
- ●「¥」記号は記入しないでください。

- 2 -

5 0 0 0 0 0 0 0

# 1 本所・本社・本店か否か

- ●本所・本社・本店の場合は、□に「✓」印を記入してください。
- ●「本所・本社・本店」とは、他の場所に**同一経営**の支所等があって、 経営全体を統括する事業所をいいます。

## 【同一経営主体となる例】

- ・フランチャイズ・チェーン事業の本部と直営店
- ・フランチャイズ・チェーンの加盟店を経営する事業主(企業)が 経営するすべての店舗など

## 【同一経営主体とならない例】

- ・フランチャイズ・チェーン事業の本部と加盟店(別経営)
- ・親会社と子会社・関連会社などのグループ企業の事業所
- ・百貨店やスーパーなどと消化仕入(売上仕入)契約を結んで出店 している売場
- 1企業に「本所・本社・本店」は1つだけです。
- 2か所以上本社を有する複数本社制を採用している場合は、そのうち の経営全体を統括している事業所が「本所・本社・本店」となります。

太所・太 2 事業所の名称及び雷託番号

# 事業所調査票の記入のしかた

# 4 事業所の活動状態

●「活動中(開設準備などを含む)」とは、従 業者と設備を有して継続的に経済活動が行 われている状態をいいます。

また、一時的に休業 (再開の予定がある) 又は季節営業しているが、事業所の設備の 維持・管理のための従業者がいる場合も、 この区分に含めます。

# 7 事業所の年間総売上(収入)金額

- ●各事業所の令和3年1月から12月までの1年間について記入してください。 ※この期間で記入できない場合は、令和3年を最も多く含む決算期間につい て記入してください。
- ●消費税の計上の有無については、企業調査票の「7 組織全体の年間総売上(収 入)金額」で選択した方法に準じてください。
- ●他の事業所で管理を同一にしている場合や、本社でまとめて管理している場 合でも、分けて記入してください。
- ●営業期間が1年に満たない場合であっても記入してください。
- ●ショールームや連絡事務所などで、売上が発生しない場合は「0」を記入し てください。
- ●「会社以外の法人」の場合は、経常収益(事業収益)を記入してください。
- ●企業内取引についても売上(収入)金額に含めてください。
- ●万円単位で記入してください。5千円以上1万円未満の場合は、「1」万円、 5千円未満の場合は「0」万円と記入してください。
- ●「¥」記号は記入しないでください。

# 8 事業所の開設時期

- ●会社や企業の創業時期ではなく、 各事業所が現在の場所で事業を始 めた時期について、該当する番号 を○で囲んでください。
- ●開設年が令和4年以降の場合は、 開設月も記入してください。
- ●以下の場合は、その時期を事業所 の開設時期とします。
  - ・ 法人が新設(対等) 合併や分割 により設立された場合
  - この事業所が事業譲渡や吸収合併 により別法人の所有となった場合



# ● 経済センサス - 基礎調査 試験調査票(調査票A[事業所調査票]) 一般統計調査

この調査は、統計法に基づく一般統計調査として実施するものです。 ・ 一般密の保護には万全を関していますので、ありのままを記入してください。 ・ 調査票に記入していただいた内容は、統計法に定められている利用目的以外には使用することはありません。 ・ 同封の「調査票の記入のしかた」を参照して記入してください。

業所情報について確認・記入してください。 ● あらかじめ印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消



て修正してください。

4 事業所の活動状態

該当する番号を○で囲んでく

# 正式名称

<del>- ウケインョウテン</del> ショップトウケイシンジュクテン 株式全村、統計商店 株式会社 SHOP 統計 新宿店 通称名 チェーンマート 新宿店

03 ) XXXX – XXXX

社・本店 • 「正式名称」欄には、法人名と事業所名(店舗名等)を記入してください。

■ 屋号など涌称名がある場合は、「通称名」欄に記入してください。

# =| X | X | X | -| X | X | X | X | 東京都新宿区統計町

3 事業所の所在地

登記上の所在地ではなく、実際に事業を行って

いる所在地を記入してください。 郵便番号から町丁・字・番地・号・ビル・マンション 名、階・号室まで全て記入してください。 他の事業所の構内にある場合は、その事業所の 名称を「ビル・マンション名等」欄に記入してくだ

レ・マンション名等(階、号室まで記入してください

# めずに雇用している人、又 は1か月以上の期間を定め て雇用している人をいいま 従業者合計 1 活動中 (開設進備などを含む)

2 休業中

# うち常用雇用者数

5 事業所の従業者数

従業者数には、他の会社な

ど別経営の事業所へ出向 又は派遣している人も含み ます。 常用雇用者とは、期間を定

8

# (2)生産品、取扱い商品又は営業種目 ① 洒類 ② 飲料品

③ 食料品

(1) 主な事業の内容

6 事業所の主な事業の内容

# 事業の内容について、同封の「調査票の記入のしかた」を参照して、できるだけ詳しく記入してください。

(1)主な事業の内容 過去1年間の収入額又は販売額の最も多い事業について、その事業の内容を具体的に記入してください。 (2)生産品、取扱い商品又は営業種目 について、生産品、取扱い商品又は営業種目を収入額又は販売額の多い順に記入してくだ

(3) 学来の未認 (1) で記入した内容が、建設、製造品の出荷・加工、創売、小売、飲食サービスの場合は、同封の「調査票の記入 のしかた」に掲載されている「業態コード」を記入してください。

酒類、飲食料品の卸売

(3)事業の業態 0 8

100100

# 2 事業所の名称及び電話番号

●名称は、略称ではなく**正式名称(法人の名称に続けて本所・本** 社・本店、支所・支社・支店等の名称)を記入してください。

雷話番号

- ●法人の名称には、法人の種類も記入しますが、省略しても差し支 えありません。
- ●英数字、ひらがな、カタカナなどの漢字以外の部分についてもフ リガナを記入してください。ただし、"株式会社" などの法人の種 類を示す部分のフリガナは記入不要です。
- ●「通称名」欄には、屋号などを記入してください。フランチャイ ズ・チェーン店の場合には、チェーン店の名称・店舗名を記入し てください。

# 3 事業所の所在地

- ●登記上の所在地ではなく、令和4年9月1日現在で、実際に事業を 行っている所在地を記入してください。
- ●事業所固有の郵便番号を持っている場合は、その郵便番号を記入し てください。
- ●ビルなどの中にある事業所の場合は、「ビル・マンション名等」欄 にそのビルの名称と入居している階(マンションの場合は、号室ま で)を記入してください。
- ●他の事業所の構内にある場合は、「ビル・マンション名等」欄に「○ ○構内」(○○は入居先の法人名と事業所名)と記入してくださ

# 5 事業所の従業者数

3 廃業

## 【従業者合計】

- 令和 4年 9月 1日現在の、各事業所に所属 して働いているすべての人数を記入してく ださい。
- ※別経営の事業所へ出向又は派遣している 人は含めますが、別経営の事業所から出 向又は派遣されている人は含めません。
- ※他の事業所で管理を同一にしている場合 や、本社でまとめて管理している場合で も、分けて記入してください。
- ※役員のうち、有給役員は含めますが、無 給役員は含めません。

# 【うち常用雇用者数】

- ●従業者のうち、いずれかに該当する人の数 を記入してください。
- ・雇用契約期間を定めずに雇用している人 (定年まで雇用される場合を含む。)
- ・1か月以上の期間を定めて雇用している人 ※正社員、正職員、パート、アルバイト、嘱 託、契約社員等の呼称にかかわりません。
- ※個人業主の家族でも、賃金や給料を受け 取っている場合は「常用雇用者」に含め
- ※役員は「常用雇用者」には含めません。

# 6 事業所の主な事業の内容

- ●企業全体の事業活動ではなく、各事業所における「主な事業の内容」及び「生産品、取扱い商品又は営業種目」について、6~ 8ページを参照して、できるだけ詳しく記入してください。
- ●商品の販売、賃貸等を行っている場合は、主に何を販売しているか、または何を賃貸しているかが分かるように(1)及び(2) に具体的に記入してください。

## (1)主な事業の内容

●複数の事業を行っている場合は、過去 1年間の売上(収入)金額が最も多い 事業内容について記入してください。

# (2)生産品、取扱い商品又は営業種目

●「主な事業の内容」について、具体的な 生産品、取扱い商品、サービスの営業 内容などを収入額又は販売額の多い順 に記入してください。

## (3)事業の業態

- ●「主な事業の内容」に記入した内容が、 建設、製造品の出荷・加工、卸売、小 売、飲食サービスの場合は、「業態コー ド」(右表)を記入してください。
- ●必ず2桁で記入してください。



# 業態コード

事業の内容	業態コード	事業の業態
	01	土木工事の施工額が、施工額全体の80%以上
建設	02	建築工事の施工額が、施工額全体の80%以上
	03	土木工事と建築工事の施工額がいずれも施工額全体の80%未満
製造品の	04	主に製造して出荷又は卸売
出荷・加工	05	主に製造して通信販売・ネット販売等で小売
Ш10 - ЛПТ	06	主に他の業者から支給された原材料により製造・加工
	07	主に同一企業の他の事業所で製造・加工した物品を卸売
卸売	08	主に他企業の事業所(下請先も含む)で生産・加工した物品を 卸売
	09	主に製造して店舗で小売
	10	主に他の事業所から仕入れた商品を店舗で小売
小売	11	主に仕入れた商品を店舗を持たずに通信販売・ネット販売・ 訪問販売等で小売
	12	主に作り置きの料理品(折詰料理、そう菜など)を小売
飲食サービス	13	主に顧客の注文で調理する料理品を提供(配達を含む)
		<i>'</i>

-4-

# 「主な事業の内容」、「生産品、取扱い商品又は営業種目」の記入例

# 倉庫の場合

- ●低温装置を施した倉庫の場合は、その旨を記入してください。
- ●店舗、工場などの自家用の倉庫の場合は、その店舗、工場などの主な事業の内容と自家用の倉庫 であることがわかるように記入してください。
- ●単に「物流」、「ロジスティクス」とのみ記入せず、具体的に記入してください。

(1)	倉庫業				
	① 冷蔵倉庫				
(2)	② トランクルーム				
	(3)				

# 飲食サービス業の場合

# (業態コードも記入します。)

- ●客の注文に応じてその場で調理しているのか、作り置きの商品を小売しているのか、その旨を事業の内容とともに記入してください。
- ●店内で飲食が可能か又は持ち帰り専門か若しくは配達専門かがわかるように記入してください。
- ●特定の料理を提供している場合は、提供している飲食料品の種類がわかるように、「天ぷら料理店」、「イタリア料理店」、「中華料理 店」、「焼肉店」、「そば・うどん店」、「すし店」、「ハンバーガー店」などのように記入してください。
- ●単に「飲食業」、「飲食店」、「レストラン」とのみ記入せず、具体的に記入してください。
- ●各種の料理を提供している場合は、「大衆食堂」、「ファミリーレストラン(各種料理)」などのように記入してください。
- ●主として酒を提供している場合は、「居酒屋」、「バー」、「キャバレー」、「ナイトクラブ」などのように記入してください。

(1)	天ぷら料理店				
	1	天ぷら			
(2)	2	刺身			
	3	ビール			

(1)	持ち帰りすし店 (注文を受けて調理)					
	1	にぎり				
(2)	2	海鮮丼				
	3					

(1)	<del>المرابعة</del> المرابعة	がの宅配 主文を受けて調理
	1	ピザ
(2)	2	パスタ
	3	グラタン

(1)	大衆食堂			
	1	から揚げ定食		
(2)	2	親子丼		
	(3)	カレーライス		

# 商品を販売している場合(業態コードも記入します。)

- ●作り置き弁当などを小売している場合は、「○○の小売(作り置き)」と記入してください。
- ●取り扱っている商品名と、卸売か小売かの別を記入してください。
- ●自ら製造を行わず、下請業者に製造(加工)させて、この事業所(自社)の製品として卸売している場合は、「○○の卸売」と記入してください。
- ●主に各種食料品を小売している場合は、「各種食料品の小売」と記入し、店の種類(コンビニエンスストア、スーパーなど)を付け加えてください。
- ●製造販売で卸売と小売の両方を行っている場合は、「○○の製造小売」などと、どちらが主な方かがわかるように記入してください。
- ●店舗を持たず、専らカタログ、テレビ、インターネット等の通信販売により個人から注文を受け、商品を販売している場合は、 「○○の通信販売(無店舗)」と記入してください。

(1)	弁当の小売 (作り置き)					
	1	からあげ弁当				
(2)	2	幕の内弁当				
	(3)	しょうが焼き弁当				

(1)	パン機柄	/コン等の 成器具の卸売
	1	パソコン
(2)	2	プリンター
	(3)	コピー機

(1)	各科  (コ	重食料品の小売 ンビニエンスストア)
	1	弁当
(2)	2	飲み物
	3	菓子

(1)	婦人服の通信販売 (無店舗)				
	1	婦人服			
(2)	2	婦人靴			
	3				

# 物品を製造(加工)している場合(業態コードも記入します。)

- ●何を作っているのか(生産品の名称)、何から作っているのか(材料)、製品の用途、製造の方法などがわかるように記入してください。
- ●機械器具やプラスチック製品などを製造している場合は、その用途を記入してください。
- ●製造販売で、卸売と小売の両方を行っている場合は、「○○の製造小売」などと、どちらが主な方かがわかるように記入してください。

	(1)	革製手袋の製造				
	(2)	1	ゴルフ用			
		2	野球用			
		3	防寒用			

	(1)	魚肉加工品の  製造卸売		
	(2)	1	かまぼこ	
		2	ちくわ	
		3		

(1)	電化製品用プラスチック 製品の製造		
	1	テレビ用筐体	
(2)	2	電話機筐体	
	3	電気掃除機筐体	

(1)	電子デバイス製造			
	1	集積回路		
(2)	2	液晶パネル		
	3			

# 土木・建築・設備工事を行っている場合 (土木・建築工事を行っている場合は、業態コードも記入します。)

- ●建築物の種類や工事の内容がわかるように記入してください。
- ●工事の内容については、建築物や土木施設の工事全体を行うか、そのうちの一部の工事を請け負っているか、プレハブ工法で行うか などがわかるように記入してください。また、一部の工事を請け負っている場合は、請負内容を記入してください。
- ●土木工事を行っている場合は、舗装工事か、それ以外の工事かがわかるように記入してください。
- ●住宅設備機器等の施工を行っているほか、それらの販売も行っている場合は、どちらが主な方かがわかるように記入してください。
- ●設備工事を行っている場合は、「電気」、「給排水・衛生設備」、「空調・換気」、「ガス」、「通信(電話等)」、「消火設備」など、工事を 行っている設備がわかるように記入してください。

	(1)	木造住宅の建築の 一式請負		
		1	木造住宅	
(2)	2			
		3		

(1)	道路などの舗装工事の 一式請負			
	1	道路の舗装		
(2)	2	駐車場の舗装		
	3			

(1)	風呂などの住宅設備機器の   卸売及び取付工事(卸売が主)		
	① 風呂の浴槽		
(2)	② システムキッチン	/	
	③ 洗浄機付きトイレ	,	

	(1)	建物の外壁の吹付塗装		
	(2)	1	オフィスビル	
		2	マンション	
		3	モルタル住宅	

# 宿泊施設の場合

- ●施設の種類がわかるように、「旅館」、「ホテル」、「簡易宿所」、「カプセルホテル」、「ユースホス テル」などと記入してください。
- ●民宿の場合は、営業許可の種類(旅館・ホテル・簡易宿所)かがわかるように記入してください。
- ●民泊の場合、「住宅宿泊事業法に基づく住宅宿泊事業」、「国家戦略特別区域法に基づく外国人滞 在施設経営事業」、「旅館業法に基づく簡易宿所」のように、どの法律に基づく民泊かわかるよ うに記入してください。

また、民宿の仲介、家主から委託され管理を行っている場合は、その旨を記入してください。

(1)	ホテル			
	1	結婚式		
(2)	2	宿泊		
	3	レストラン		

# 不動産に関する事業を行っている場合

- ●不動産の種類(住宅、事務所、店舗、土地など)のほか、これらについて売買しているか、賃貸しているか又はそれらの代理・仲 介をしているかがわかるように記入してください。
- ●マンションの管理を請け負っている場合は、「マンションの管理」と記入してください。
- ●ビルなどの建物を対象として清掃、保守、機器の運転を一括して請け負っている場合は、「ビル総合管理」、「ビルメンテナンス業」、 「建物総合管理業」、「ビルサービス業」などのように記入してください。
- ●ビルなどの建物を対象として清掃、保守、機器の運転、その他維持管理を行っている場合は、「建物の清掃・保守」などサービスの 内容がわかるように記入してください。

(1)	アパート・マンションの 賃貸の仲介	(1)	(1) マンションの管理		(1) ビル総合管理		駐車場業
(2)	① アパート ② マンション	(2)	<ol> <li>マンション</li> <li>マンション</li> </ol>	(2)	<ul><li>① 施設の清掃</li><li>② 空調設備の点検</li></ul>	(2)	<ol> <li>コインパーキング</li> <li>駐車場の管理</li> </ol>
	③一戸建て住宅		3		3		3

# 保険を扱っている場合

- ●扱っている保険の種類(生命保険、火災保険など)がわかる ように記入してください。
- ●代理店の場合は、その旨を記入してください。

(1)	生命保険業	(1)	保険代理店
(2)	① 生命保険 ② ③	(2)	<ol> <li>生命保険</li> <li>自動車保険</li> </ol>

# 研究所の場合

- ●どのような内容の研究を行っているかがわかるように記入し
- ●製品(商品)の研究を行っている場合は、その研究内容を記 入してください。

(1)	研究所	
(2)	① 抗がん剤 ②	
	3	1

	(1)	研究所	
	(2)	1	経済学
		2	社会学
		3	

# 協同組合の場合

●協同組合の種類(農業協同組合、水産加工業協同組合、事業協同組合など)のほか、協同組合が行っている事業の内容を記入してください。

(1)	信用、共済、購買 を行う農協			(1)	農業資材販売		
	1	信用			1	肥料	
(2)	2	共済		(2)	2		]
` ′	3	購買			3		

(1)	農業資材販売		
	① 肥料		
(2)	2		
	3		

- ●単一の事業を行っている場合は、その事業(営農センター、共 同選果場、ガソリンスタンドなど)を記入してください。
- ●信用事業又は共済事業のほかに購買事業、販売事業、経営・技 術指導等を行っている場合には、必ず信用事業又は共済事業を 記入し、さらに行っている他の事業を記入してください。

# 労働者(人材)の派遣などを行っている場合

● 「労働者派遣業」、「職業紹介業」 又は「業務請負」のいずれかがわ かるように記入してください。 なお、業務請負の場合は、請け 負っている内容がわかるように記 入してください。

	(1)	労働者派遣業		
	(2)	1	事務員	
		2	ソフトウェア開発	
		3		

(1)	職	(	
(2)	① ②	営業スタッフ 事務スタッフ	(:
	(3)		

	(1)	業務請負		
'		1	自動車(新車)塗装請負	
'	(2)	2	携帯電話組立請負	
		3		

# パチンコ景品交換所の場合

●景品の種類を(2)に記入してください。

	(1)	パチンコ景品交換所		
	(2)	1	金地金	
		2		
		3		

# 本社などで、管理事務を行っている場合

●主として企業全体や配下の支所の管理事 務を行っている場合は、「管理事務」と記 入するとともに、管理下の全事業所を 通じた全体の主な事業の内容を記入し てください。

(1)	管理	[事務(自動車製造)
	1	自動車
(2) 2		
	3	

8ページに続く

-6

# (「主な事業の内容」、「生産品、取扱い商品又は営業種目」の記入例 つづき)

# 手技などによる療術を行っている場合

- ●主に療術を行う場合は、その内容とともに、療術であることがわかるように記入してください。 ●主に美容・痩身を目的とするエステティック業の場合は、「エステティック業」、「エステティックサロン」などと記入してください。 ●主に心身の緊張を弛緩させるための手技による療術を行う場合は、「リラクゼーション業(手技を用いるもの)」と記入してください。

(1)	リラクゼーション業 (心身の緊張を弛緩)		
	① ヘッドセラピー		
(2)	2		
	(3)		

(1)	エステティック業		
	1	美顔	
(2)	2	痩身	
	(3)	アロマオイルトリートメント	

(1)	リラクゼーション業   (手技を用いるもの)		
	1	手技によるボディケア	
(2)	2	手技によるフットケア	
	(3)	手技によるハンドケア	

# 運輸事業の場合

- ●輸送手段の種類(自動車、軽自動車、オートバイ、鉄道、航空機、船舶など)と輸送 する対象(人、物)、特定荷主の運送などがわかるように記入してください。
- ●貨物利用運送業の場合は、第一種利用運送業か第二種利用運送業かわかるように記入 してください。
- 貨物 (荷物) 取次業の場合は、取次店か代理店かわかるように、具体的に記入してください。

(1)	乗合バスによる 旅客の運送		
	1	路線バス	
(2)	2	定期観光バス	
	3		

(1)	トラックによる貨物 宅配便(第一種利用運送業)		
	1	食品	
(2)	2		
	(3)		

# 物品の修理を行っている場合

- ●何を修理しているかがわかるよう に記入してください。
- ●同種商品の販売を兼ねている場合 は、その旨を記入してください。

(1)	自動車の整備・小売	
(2)	① ②	自動車の整備 自動車の小売
	3	

# 福祉事業を行っている場合

- ●児童福祉、老人福祉、障がい者福祉など、サービスを提供する対象がわかるように記入してください。 また、施設の種類がわかるように記入してください。
- 1 箇所で、複数の施設を経営している場合は、主な施設の種類がわかるように記入してください(同じ場所であっても、他者が経営 している事業所は除きます。)。

(1)	老人デイサービスセンター	
	1	デイサービス
(2)	2	訪問介護
	(3)	居宅介護支援

(1)	介護老人保健施設	
(2)	1 2	療養 リハビリ
	3	

(1)	グループホーム(障がい者)		
	1	生活支援	
(2)	2		
	3		

(1)	高齢者複合福祉施設	
(2)	1	特別養護老人ホーム
	2	認知症老人グループホーム
	3	老人デイサービス

# 宗教活動を行っている場合

●仏教系、神道系、キリスト教系 などの種類がわかるように記入 してください。

(1)	宗教活動		(仏教系)
(2)	1		
(2)	(2)		
	<u> </u>		

# 学校、塾などの場合

●洋裁学校、外国語学校などの場合は、専修 学校又は各種学校の認可を得ているか否か の区別がわかるように記入してください。

(1)	外国語学校(専修学校)	
	1	英語
(2)	2	フランス語
	(3)	スペイン語

# 認定こども園の場合

類型(「幼保連携型」、「幼稚園型」、 「保育所型」、「地方裁量型」)がわか るように記入してください。

(1)	幼保連携型認定こども園	
(2)	① ②	教育・保育・子育て支援
	(3)	

# 墓石の製造販売を行っている場合

# (業態コードも記入します。)

●卸売と小売の別がわかるように記 入してください。

(1)	墓石の製造小売		
	1	墓石の小売	
(2)	2		
	3		

# 広告業を行っている場合

広告を行う事業所は、広告業 又は広告代理業と記入してく ださい。

(1)	広告業	
	1	テレビ広告
(2)	2	新聞広告
	3	雑誌広告

# 広告内容の制作のみを行っている場合

●どのような広告を制作しているかがわかるように、 「折込広告制作業」、「新聞広告制作業」、「テレビコ マーシャル制作業」などのように記入してください。

(1)	新聞広告制作業	
(2)	1	新聞
	2	雑誌
	3	

# 設計業を行っている場合

●土木・建築の設計か、機械 の設計かの区別がわかるよ うに記入してください。

(1)	建築設計監理業	
	1	設計監理
(2)	2	
	(3)	

# 病院・医院などの場合

- ●専門の科名と病床数を記入 してください。
- ●医院などで、病床数がなけ れば「病床数0」と記入し てください。

(1)	○○診療所(病床数15)
	① 内科
(2)	② 小児科
	3